



2008 ~ 2009 年度
R I テーマ

Make Dreams Real
夢をかたちに

国際ロータリー会長 李 東 建 (国籍・韓国)

2720 地区

別府中央ロータリークラブ



例会日 火曜日 12 時 30 分
ところ トキハ別府店 7F ぼたんの間
TEL 23-1111
事務所 別府市西野口町 1 番 1 号 青山通りビル 3F
〒874-0931 TEL (0977) 23-9000
FAX (0977) 23-9019
http://www.beppu4rc.jp/chuo/
E-mail: info@beppu4rc.jp

| | | | | | | | | |
|----|-------|----|------|----|-----|------|-------|-----------|
| 理事 | 平野英壽 | 理事 | 赤嶺リサ | 役員 | 会 長 | 平野英壽 | S A A | 森 宗明 |
| " | 近藤賢司 | " | 高宮勝美 | | 副会長 | 近藤賢司 | | 直前会長 森 宗明 |
| " | 大島由美子 | " | 鳴海淳郎 | | 幹 事 | 亀井 孝 | | |
| " | 村津忠久 | | | | 会 計 | 河村貴雄 | | |

VOL. 21 - 15
2008 年 10 月 21 日

第 932 回 例 会

会報委員長 森 宗明

- ◆点 鐘 12:30
- ◆体 操 自律神経強化体操
- ◆R S R-O-T-A-R-Y
- ◆唱 歌 あの町この町
- ◆B. G. M 「宗次郎ころのうた」より
風
希望
遠い世界に 他

◆出席報告 委員長 中島 澄人

| | | |
|------|-----------|---------|
| 本 | 会 員 総 数 | 23 名 |
| 日 | 出 席 者 | 16 名 |
| の | 事前メイクアップ | 1 名 |
| 出 | 理 事 会 承 認 | 0 名 |
| 席 | 出 席 免 除 | 0 名 |
| | 欠 席 数 | 6 名 |
| | 出 席 率 | 69.57 % |
| 前 | 出 席 率 | 56.52 % |
| 々 | 事後メイクアップ | 2 名 |
| 回 | 理 事 会 承 認 | 0 名 |
| の | 出 席 免 除 | 0 名 |
| 訂 | 修 正 出 席 率 | 82.61 % |
| 正 | | |
| 10/7 | | |

連 続 一 回
通 算 731 回 100 %

会長の時間

会長 平野 英壽

今日は我クラブ始めて以来の料理構成になっております。

村津20周年実行委員さんが一生懸命に取り組んで下さっております。今日は腹いっぱい食べて貰って、忌憚のない感想をお聞かせ願えればと思っております。さて、20周年の記念式典も開催まで5ヶ月ちょっととなりました。今日の式典料理の試食を機に、皆さんの意識を高め、全員参加で盛り上げて頂きたいと思っております。

又、来週は職場例会で鉄輪の永福寺さんにお邪魔しますが、個人的に、何故か皆さんの集まりが少し悪いように感じております。例会もさる事ながら、いろんな行事も皆さん1人ひとりの参加意欲を高めて頂けたらと思っております。

先週会長の時間でお話した「施」の心ではあ

・メイクアップ

事前 梅津 (別府)
事後 大島 (別府)、溝部 (別府北)
欠席 椋田、亀井、溝部、大島、大野、高田

りませんが、あまり仕事ばかりより、毎週火曜日のこの時間は「布施の時」であり、ロータリーで「リラックスを必要としてみる時」ではないでしょうか。



幹事報告

幹事 亀井 孝

佐伯MARINERC 11月7日(金)の例会は、ガバナー
公式訪問例会の為 同日18:30~
ホテルニュー佐伯に時間変更

—職業奉仕月間・米山月間—

1. 本日の卓話
「新会員卓話」中尾 誠会員
2. お祝い(次週職場例会の為、本日2週分合わせてお祝い致します。)
会員誕生日 河村貴雄会員(11月2日)
※記念品をお渡し致します。
結婚記念日 森園伸也会員(11月2日)
※ご自宅にお花が届きます。
配偶者誕生日 亀井京子さん(10月21日)
※記念品をお渡し致します。
3. 例会変更のお知らせ
別府東RC 10月30日(木)の例会は、例会場の都合の為 同日12:30~ホテルサンバリーアネックスに場所変更
中津中央RC 11月4日(火)の例会は、観菊例会の為 同日18:30~薦神社に時間・場所変更
杵築RC 11月6日(木)の例会は、創立40周年記念事業の為11月2日(日)11:00~杵築文化体育館に日時・場所変更
4. 次週の予定
「職業活動表彰及び職場例会」
於：温泉山永福寺
「会員コラム」鳴海淳郎会員
5. 本日の回覧
①「もみじ谷奉仕作業」出・欠席
(11月2日(日))
②「職業活動表彰及び職場例会」出・欠席
(10月28日(火))
③宇佐RC 週報
6. 本日の配布
①週報 No.931
②ガバナー月信No.4
③ロータリー探究:「職業奉仕、それはロータリーならではの奉仕」
鳴海淳郎R情報委員長より





スマイルボックス 委員長 後藤 隆

○平野会長

今日は料理は初公開、卓話も中尾会員初公開。

○赤嶺会員

10月29日、初めてチャリティーゴルフコンペを開催します。ご出席して頂ける方があれば宜しくお願ひします。

平野会長～！かっぱの湯のチケットお願ひしまあ～す。

中尾さん、今日の卓話、思う存分話して下さい！

○村津会員

このところ、心地よいお日和が続きます。別府の秋の素敵な山と海、光と風に感謝してスマイル。

○河村会員

中尾さん、卓話楽しみにしています。

お誕生日のお祝ひ、有難うございます。58才です。

○亀井会員

宿泊人間ドックの為、例会を欠席します。副幹事様、宜しくお願ひ致します。

○後藤(隆)会員

中尾さん、卓話楽しみにしてますよ！

卓話

中尾 誠

新会員卓話

来週の例会が鉄輪の永福寺で行われますので、鉄輪と永福寺について、少し、お話をさせていただきます。

まず、鉄輪温泉についてです。鉄輪温泉は、旅行業の取扱主任の試験にもでる、有名な温泉地名ですが、殆どの方は読めません。よくあるのが、「てつわ」や「てつりん」と読まれます。この鉄輪温泉の由来ですが、諸説ある中で、今回は1つ紹介させていただきます。

今からさかのぼること約800年前。諸国の名所や名物を表した「風土記」という物がありました。その中の「豊後の国風土記」の中に温泉に関する記述があります。その中に、この近所の温泉として、「赤湯の井」や「玖倍理の湯の井」があります。赤湯の井は今血の池地獄であろうと思われます。そして、玖倍理の湯の井には、このような記述があります。「河直山の東の岸に庵有りけり。…(中略)…泥土、常には流れず。」これは「河直山」という山の東側の崖に庵がある。…(中略)…その温泉は、ドロドロした温泉で流れていく物ではない」と言うことです。別府市内や近隣で泥湯があるのは、鉄輪の西側の山の周囲だけです。と言うことは、豊後の国風土記に記載された庵があったのは今の鉄輪温泉の近くであったと言うことが推察されます。

そして時代は下り、戦国時代から江戸時代に入ってきたときに、年貢制度を確立させるために役人が鉄輪にも来たと思われます。ここで次のような会話がなされたのではないのでしょうか。

役人「ここの地名は何と言うのか」

住民「地名はないけれど山の名前はある。確か、……かなわ……です。」

当時の人々は識字率がきわめて低かったため、長期間の伝聞により「かわなお」が「かなわ」に変化したものと思われます。当然、「かなわ」の漢字など知る由もありません。役人は、台帳を作らなければいけなかったので、漢字を当てはめたとと思われます。では、「かなわ」に当てはまる漢



字はどのように決められたのでしょうか。能（のう）に出てくる女の鬼に「かなわ」と言う鬼がいます。この「かなわ」こそ「鉄輪」と書くのです。この「かなわ」に大分の方言ではよくある、間に「ん」が入って「鉄輪＝かなわ」になったもの

と考えられています。

次に「永福寺」についてですが、この鉄輪の地を温泉場として開いたのが時宗の開祖の一遍上人とされており。これからは、仏教説話ですが鉄輪と一遍上人との関わりについて説明します。一遍上人がこの鉄輪の地を訪れた時に非常に濃い霧のため身動きがとれなくなってしまいました。そしてこの住民になぜこのように濃い霧があるのかと尋ねたところ、至る所から噴気が出てきてその噴気と山からの吹き下ろしが原因となって濃い霧が出ると言われました。住民もこの濃い霧には困っていて、どうかしてほしいと懇願されました。一遍上人は鶴見権現に祈祷に籠もり、7日目に「石に6字の名号を書いて投げ入れれば静まるであろう」とのお告げを受けます。鉄輪に戻ってきた一遍上人は実行するのですがどうしても3つだけ静まりません。また一遍上人は鶴見権現に祈祷に籠もり続けたところ「その3つは静まらない。それらは万病に効くので温泉を利用しなさい」とのお告げを受けます。そのお告げに基づいて作られたのが鉄輪の蒸し湯だと言われております。この一遍上人の行いを讃え一遍上人の幼名の松寿丸を貰って「松寿庵」を作ったのが、永福寺の起こりであると伝えられています。

来週は鉄輪温泉を楽しんで下さい。

会員コラム

森 宗明

負け方も大事

柔道の基本は受身です。なぜか、それは怪我をしないためです。受身も知らずに一本背負いなど決められたときには大怪我で再起不能にもなりかねません。基本を忘れて大怪我をしたら柔道は出来なくなります。つまり柔道は、柔道を続けるために負ける練習から始めるのです。

会社経営でも同じことが言えると思います。私たちは時代の変化に応じて同じ事業の中でもいろんな体験をしてゆきますが、経営にも負け戦はあります。販路の縮小、店舗や工場の閉鎖、人員整理などは、一時的または局所的な撤退といえます。しかし、これらは極めて重要な経営の判断で

しょう。そのときの後退が企業を破滅から救うことが出来ると判断したら、速やかにその時、その場での適切な敗戦処理を行って巻き返しを図るべきです。

攻めることはもちろん大切なのですが、同じ過ちを2度としないためにも、失敗から学び、失敗の怪我を最小限に食い止めるために、負け戦も経験した経営者が、企業を存亡の危機から守るためにも必用なようです。

挫折を知らない若者が小さな失敗で立ち直れない話はよく聞きます。同じようなことだと思えます。

今回は、鳴海淳郎会員です。